

型破りな存在感とリーダーシップ 地域のボランティアで大活躍

新津一三さん (82歳)



大手化学会社をリタイア後、連日ボランティア活動に勤しんでいる新津さん。手帳にはびっしりと予定が書き込まれ、その数はもちろん、多種にわたっていることに驚きます。

横浜シンボルタワーひろばで、マレットゴルフ大会が開かれたこの日。横浜マレットゴルフ協会の顧問として、参加者のお世話係に徹していた新津さん。初心者にクラブの握り方を教えたり、ちびっこたちの面倒を見たり。

地域では、あるときは町内会役員としてさまざまな行事をとりしきり、またあるときは、小学校の出前講師として子どもたちに環境や教育をテーマにした海外ボランティア活動の話をするなど、八面六臂の大活躍。

趣味は、現役時代から続けている音楽。クラシックやラテンなどジャンルは広く、フルートにアコーディオン、マラカスと楽器演奏も玄人はだし。「自宅でも時折、シンセサイザーに向かい、気持ちよさそうに歌っています」とは奥様の弁。そのほか、果樹栽培から畑作、花づくりまで、園芸も趣味の域を超えています。

おしゃれについて尋ねると、「見ての通り。型にハマったおしゃれは苦手。自分流の遊び心と着心地が優先」と言いながら、若々しいファッション感覚とラフな着こなしはなかなかのもの。豊かな人生経験から、とにかく話題が豊富。持ち前のセンスとウィットに富んだ話ぶりが、多くの人を寄せ付けるパーソナリティー。リーダー役としても、地域には欠かせない逸材です。